

活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位：円)

科 目		金 額	
I 経常収益			
1	受取寄付金	14,003,488	
2	受取助成金等	32,445,080	
3.	事業収益	180,221,944	
4.	その他収益		
	受取利息	808	
	雑収入	1,143,200	
	経常収益計	227,814,520	227,814,520
II 経常費用			
1.	事業費		
	(1) 人件費		
	役員報酬	8,773,913	
	給料手当	44,791,542	
	雑給	1,921,646	
	法定福利費	6,568,094	
	通勤手当	831,005	
	人件費計	62,886,200	62,886,200
	(2) その他経費		
	外注費	70,235,755	
	荷造運賃	2,821,318	
	広告宣伝費	22,564,251	
	交際費	375,048	
	会議費	1,068,192	
	旅費交通費	5,381,372	
	通信費	3,557,411	
	消耗品費	880,263	
	新聞図書費	4,180	
	諸会費	55,000	
	支払手数料	519,172	
	租税公課	106,200	
	減価償却費	3,073,913	
	その他経費計	110,642,075	110,642,075
	事業費計	173,528,275	173,528,275

2. 管理費			
(1) 人件費			
	役員報酬	2,077,747	
	給料手当	8,195,540	
	雑給	67,275	
	法定福利費	1,362,825	
	通勤手当	253,432	
	福利厚生費	314,495	
	人件費計	12,271,314	12,271,314
(2) その他経費			
	外注費	12,018,881	
	荷造運賃	117,637	
	広告宣伝費	4,299,403	
	交際費	214,604	
	会議費	540,979	
	旅費交通費	2,975,761	
	通信費	3,282,059	
	消耗品費	1,566,456	
	水道光熱費	1,306,395	
	新聞図書費	81,879	
	諸会費	13,650	
	支払手数料	2,171,671	
	地代家賃	5,666,566	
	租税公課	4,828,452	
	支払報酬料	1,536,564	
	減価償却費	191,505	
	研修費	274,253	
	印刷製本費	96,731	
	備品費	190,300	
	雑費	7,965	
	その他経費計	41,381,711	41,381,711
	管理費計	53,653,025	53,653,025
	経常費用計	227,181,300	227,181,300
	税引前当期正味財産増減額		633,220
	法人税等		77,600
	当期正味財産増減額		555,620
	前期繰越正味財産額		107,700,211
	次期繰越正味財産額		108,255,831

貸借対照表

2022年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	61,892,765		
売掛金	63,262,616		
貯蔵品	568,833		
前払費用	144,260		
未収入金	820,694		
流動資産合計		126,689,168	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
工具器具備品	132,200		
有形固定資産計	132,200		
(2) 無形固定資産			
ソフトウェア	13,518,487		
無形固定資産計	13,518,487		
(3) 投資その他の資産			
敷金	280,000		
投資その他の資産計	280,000		
固定資産合計		13,930,687	
資産合計			140,619,855
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	29,172,097		
未払費用	206,411		
未払法人税等	81,000		
前受金	281,797		
前受寄付金	1,300,000		
預り金	1,322,719		
流動負債合計		32,364,024	
負債合計			32,364,024
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		107,700,211	
当期正味財産増減額		555,620	
正味財産合計			108,255,831
負債及び正味財産合計			140,619,855

2021年度のゴール

事業結果

地域
みらい
3年

- 合説参加者2808人
- 2021参画校70校、2022参画80校

- 合説参加者1600人(イベント参加者2200人)
- 2021参画70校、**2022参画88校見込み**(㊦)

地域
みらい
365

【2期留学生募集(目標)】

会員登録529人
留学希望106人
応募者数53人
留学生数34人

- 希望者は目標超えるも、教育課程のミスマッチなど応募までいかない生徒が多く留学生数は未達
- 内閣府補助終了後(2025年)の持続性に課題有。

【2期留学生募集(結果)】

会員登録540人 (対目標102% 対前年120%)
留学希望106人 (**対目標100%** 対前年216%)
応募者数43人 (**対目標81%** 対前年143%)
留学生数29人 (対目標85% 対前年121%)

2021年度のゴール

【①全県の仕組み・コンソ単位のデザイン支援】

- ・各学校・コンソのグランドデザイン(指標)、3ポリ・県外生徒数、及び、推進体制の構築

【②県単位の次年度への仕込み】

- ・各自治体と県で、卒業生コミュニティ発足支援の予算組み
- ・チャレンジファンド事務局発足

【③モデル校を通じた探究の生態系の構築】

- ・高大連携推進員を通じて進路検討会に当たり前に参加できており、県内全校で総合選抜の合格に向けたノウハウの形式知化ができています
- ・探究・キャリア支援のオンラインプラットフォームの開発機能とオペレーションが明確になっており、次年度から開発に着手できる
- ・自治体/学校やコンソ単位の卒業生コミュニティができている

事業結果

【①全県の仕組み・コンソ単位のデザイン支援】

- ・全県立高校のグランドデザイン、及び、コンソーシムが完成

【②県単位の次年度への仕込み】

- ・卒業生還流モデル事業が発足(6自治体)
- ・チャレンジファンド事務局を発足。3月末にプログラムを試行実施(50万円の獲得見込み)

【③モデル校を通じた探究の生態系の構築】

- ・総合型選抜の合格に向けた「進路探究ゼミ」を、推進員の拠点校で試行実施(約80人に提供)
- ・探究・キャリア支援のオンラインプラットフォームの開発機能とオペレーションが明確になり、次年度からシステム立ち上げ、試行実施に着手(4校に提供予定)
- ・エリアごとでの高3フェス、卒業生が関わる探究フェスタを実施。
- ・卒業生のコミュニティサイトも立ち上げ、コミュニティの母数を増やす(ユニーク150人)

2021年度のゴール

事業結果

R&D

- ・【県・伴走】県伴走展開3県
- ・【国・評価】文科新事業構築
- ・【国際・WB】JICA事業の開始

- ・【県・伴走】県伴走3県(高知・佐賀・群馬)決定
- ・【国・評価】文科新事業(CN人件費付事業24校、CN構築事業2000万/年)、183校(66809名)が評価活用、評価活用のCN・留学エビデンスレポート
- ・【国際・WB】ウェルビーイング指標を評価へ装着、JICA事業開始

CN

- ・22年度参画20校受注目標
- ・22年度から採用配置育成支援がスタートできる状態

- ・22年度参画校10~12校見込み(達成率50-60%)
※島根県の配置研修のみ参画する学校除く
- ・2月に第一回受け入れ側研修を開催、4月から採用サイトリリースとスタートできる状態ができた

FR

- 22年度3,000万に向けた戦略・戦術検討
- ・ マンスリーサポーター新規400人800万円
 - ・ VP・大口/中口(ふるさと納税)寄付1,300万円
 - ・ 自動販売機100台1,000万円

- ・ マンスリーサポーター新規19人300万円(継続率90%)
- ・ VP就任1就任700万円、ふるさと納税280万円
→FR合計1,280万円
- ・ 自動販売機2022年4月設置見込25台
- ・ 企業版ふるさと納税開発